



## 研究キーワード

都市居住、人間居住、職住併用住宅、都市保全、生活交流空間・場所

## 張 漢賢

CHONG, Hon Shyan

副学長補佐（教育、入試、研究、情報担当）  
教授所属…環境学部 環境学科  
大学院 環境経営研究科 環境学専攻

shyan@kankyo-u.ac.jp

## Profile

## ■主な担当科目 人間居住論、都市居住計画、途上国の都市発展

## ■研究者略歴

1992（平成4）年3月	京都大学工学部 建築学第二学科卒業
1994（平成6）年3月	京都大学大学院工学研究科 修士課程修了（環境地球工学専攻 居住空間工学講座）
1994（平成6）年4月	株式会社高橋上田設計事務所 設計担当
1996（平成8）年4月	AKITEK WAC（マレーシア）アシスタント・アーキテクト
2000（平成12）年11月	京都大学博士（工学）
2001（平成13）年4月	鳥取環境大学環境情報学部環境デザイン学科助手
2005（平成17）年4月	鳥取環境大学環境情報学部環境デザイン学科助教授
2006（平成18）年10月	鳥取環境大学大学院環境情報学研究科環境情報学専攻助教授
2012（平成24）年4月	鳥取環境大学環境学部環境学科准教授
2013（平成25）年4月	鳥取環境大学環境学部環境学科教授・大学院情報学研究科環境情報学専攻教授
2015（平成27）年4月	公立鳥取環境大学環境学部環境学科教授・大学院情報学研究科環境情報学専攻教授
2016（平成28）年4月	公立鳥取環境大学大学院環境経営研究科環境学専攻教授
2018（平成30）年4月	公立鳥取環境大学国際交流センター長

## ■取得学位 京都大学博士（工学）

## ■専門分野 都市計画学、都市生活空間計画、人間居住論

■現在の研究テーマ

- ・持続的な都市居住を可能にする都市空間、市街地の形成・管理手法
- ・アジア・ヨーロッパの都市型住宅（ショッピングモール、タウンハウス）の形成と保全
- ・都市・まちの「居場所」または「サード・プレイス」について

## ■受賞歴 1994（平成6）年9月 日本建築学会優秀修士論文賞

## ■所属学会 日本建築学会、日本都市計画学会、都市住宅学会

## ■研究等活動

## 【著書】

- ・「Planning for a Better Urban Living Environment in Asia」（共著），2000, Ashgate

## 【論文】

- ・「伝統的な居住様式に対する災害の被害・外部支援の影響—2018年ロンボク島地震の被災地バヤンを事例として」（共著），2021, 日本建築学会計画系論文集第86巻第790号
- ・「アジア都市のショッピングモールに関する研究 その9. マレーシア・イポー市におけるショッピングモール市街地」（共著），2020, 日本建築学会大会学術梗概集
- ・「カフェで運営されるこども食堂の多様な利用」（共著），2020, 日本建築学会中国支部研究報告集第43巻
- ・「鳥取市の介護予防に向けた取り組み「O（オ）教室」の実態把握」（共著），2019, 日本建築学会中国支部研究報告集第42巻
- ・「倉吉市白壁土蔵群周辺における「萌えおこし」によるまちづくり」（共著），2017, 日本建築学会中国支部研究報告集第40巻
- ・「鳥取市中心市街地における街路の空間特性に関する研究」（共著），2017, 日本建築学会中国支部研究報告集第40巻
- ・「行動観察調査からみたカフェの居心地—携帯電話使用・机の種類の影響—」（共著），2017, 日本建築学会中国支部研究報告集第40巻
- ・「マラッカ・ジョージタウン世界遺産管理の課題一ボトムアップ保存手法構築の視点から一」，2013, 日本建築学会中国支部研究報告集第36巻
- ・「旧東京市営店舗向住宅の持続的利用に関する調査研究」（共著），2011, 日本建築学会中国支部研究報告集第34巻
- ・「アジア都市のショッピングモールに関する研究 その8.マレーシア・ジョージタウンにおける家賃統制令撤廃前後の統制家屋の維持管理の実態」，2001, 日本建築学会大会学術梗概集F
- ・「シンガポールにおける歴史的ショッピングモールの『政府主導・民間提案型』都市保存の制度」（共著），2001, 日本建築学会計画系論文集
- ・「マレーシア・クアラルンプールにおけるショッピングモールの空間構成とその利用実態」（共著），1999, 日本建築学会計画系論文集
- ・「マレーシアにおけるショッピングモールの供給」（共著），1998, 日本建築学会計画系論文集

## 【総説】

- ・「都市と建築の秩序」，2011, 日本建築学会建築雑誌, Vol.126, No.1618

## 【報告書】

- ・「鳥取県の文化芸術活動実態調査報告書」（共著），2017, 鳥取県文化団体連合会
- ・「西スマトラ州パダン歴史地区の再生に関するワークショップ」報告書（共著），2016, 東京文化財研究所
- ・「台北における歴史的建造物の活用：ショッピングモールを中心に」，2014, 「遺跡学研究」第11号, 日本遺跡学会
- ・「[パブリック]で考える歴史的市街地空間と人間の係わり方—世界遺産マラッカとジョージタウンの比較から—」, 「パブリックな存在としての遺跡・遺産、平成24年度 遺跡等マネジメント研究集会（第2回）報告書」, 2013, 奈良文化財研究所
- ・「鳥取市における市営住宅居住者のまちなか居住ニーズ」, 2007, 鳥取市まちなかまちづくり市民活動促進事業報告書

## ■社会貢献活動

- ・鳥取県景観アドバイザー
- ・新温泉町空屋等対策協議会
- ・公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館理事

## Research

## Data

分野

街づくり／地域振興

キーワード

人間居住／生活空間／市街地

# 持続的な都市居住を可能にする都市空間、 市街地の形成・管理手法 都市・まちの「居場所」 または「サードプレイス」について



副学長補佐（教育、入試、研究、情報担当）  
環境学部 環境学科  
大学院 環境経営研究科 環境学専攻  
教授

**張 漢賢**  
CHONG, Hon Shyan

SDGs 関連項目



3 すべての人に  
健康と福祉を



11 住み続けられる  
まちづくりを

## ● 研究内容

建築－市街地レベルの生活空間の質向上を目指し、次の研究内容を想定する。

- 1) 生活行為・活動に必要な空間の把握。
- 2) 利用実態からみた空間の改善点。
- 3) 建築・市街地空間の運営・向上に係わる諸活動の実態把握。

人間と空間との間にある様々なレベルの関与において、空間計画の原理と理論構築に寄与する研究。

## ● 想定パートナー

生活者、施設を運営・利用する方々、地域活動団体、自治体

## ● 応用分野

空間・場所の形成・保全、まちの「居場所」の改善・創造